

Gyu-chan,  
60 years of roaring  
on the avant-garde road



# 篠原 有彦 男展



2017年  
9月16日[土]→11月5日[日]

【開館時間】9:00-17:00(入館は16:30まで)  
 【休館日】月曜日(9月18日、10月9日は開館)、9月19日[火]、10月10日[火]  
 【入場料】一般900円(700円)、学生700円(500円) ※中学生以下は無料  
 ※( )内は前売及び20名以上の団体料金  
 ※前売券は、刈谷市美術館、刈谷駅前観光案内所、刈谷市総合文化センター、高浜市やぎものの里から美術館、チケットぴあ(Pコード=768-558)の取扱いのあるコンビニエンスストア(セブン-イレブン、サークルK・サンクス)などで9月15日[金]まで販売  
 ※身体障害者、精神障害者保護福祉、障害の各手帳所持者及び付添いの方(1名)は入場無料。入場の際にご手帳をご提示ください

ギユウちゃん  
前衛の道  
爆走60年

【主催】刈谷市美術館、朝日新聞社 【後援】愛知県教育委員会  
 【協力】NPO法人コンテンツポラリアートジャパン、共栄繊維株式会社、YAMAMOTO GENDAI

刈谷市美術館  
KARIYA CITY ART MUSEUM

〒448-0852 愛知県刈谷市住吉町4-5  
 TEL: 0566-23-1636 FAX: 0566-26-0511  
<http://www.city.kariya.lg.jp/museum/>

# Ushio Shinonohara

1 (女の顔) (部分) 1966年 兵庫県立美術館(山村コレクション)蔵  
 2 (ネーチャー) サイクル・フルレクリン (部分) 1995年 Photo=兼正真礼生  
 3 (ジャパニーズ・エース・ミート・アメリカンヒーロー(A)) (部分) 1982年  
 4 (ボクシング・ベントラング) する藤原有司男 (部分) 1960年  
 Photo=鎌倉明治  
 5 (ボクシング・ベントラング) 2006年、ニユ=ユーク  
 Photo=Bill Farrington  
 ©Ushio Shinonohara

交通案内  
 【電車】JR・名鉄三河線「刈谷駅」下車、南口から徒歩約10分  
 【車】名古屋方面より「国道23号線(知立バイパス)」「富士木IC」から約5km  
 ※無料駐車場あり(60台)  
 【刈谷駅】はJR「名古屋駅」から快速で約20分





# “ギウちゃん”の愛称で呼ばれる稀代の前衛美術家。 そのハチャメチャで情熱的な60年の活動に迫る！ 日本国内の美術館では11年ぶりの個展！



1.《女の祭》1966年 兵庫県立美術館(山村コレクション)蔵 2.《タイムズスクエア》1974年 3.《ベティ・チョッパー》1982年  
4.《ニューヨーク・ハーバーでスーパーマンの戦い》1981年 5.《コカコーラ・プラン 2001》2001年

ボクシング・ペインティング、オートバイ彫刻、ド派手な絵画で知られる“ギウちゃん”こと、篠原有司男(1932年東京生まれ)。1950年代末から反芸術の旗手として脚光を浴び、1969年に渡米。以来、ニューヨークを拠点に創作活動を続け、85歳の現在もエネルギッシュに奮闘する前衛美術家です。

本展覧会では、ギウちゃんの60年にわたる創作の軌跡を、絵画、立体、ドローイング、版画など約100点の作品と関連資料でご紹介します。1960年代の日本美術に大きな足跡を残す初期の作品の中から、モヒカン刈りの姿で制作する貴重な記録写真をはじめ、他人の作品を真似するイミテーション・アート、幕末浮世絵を大胆な表現でデフォルメした花魁シリーズなどを展示。既存の美術の枠組を超える破天荒な活動を振り返ります。また、渡米後の作品からは、ダンボールや廃材を素材にしたオートバイ彫刻のほか、鮮やかな色彩と激しい筆触でニューヨークの喧騒を描いたド派手な絵画に加え、マイアミやバミュダなどをテーマにした代表的な絵画シリーズを紹介。さらに、当館で公開制作されるボクシング・ペインティングの最新作も展示します。派手で、過激で、グロテスクで、ハチャメチャで、でも楽しいといった独特な作品世界をご堪能いただきながら、常に新たな主題や表現を探究し続ける熱いスピリットに迫ります。

初期から最新作まで、ギウちゃんの揺るぎないパワーが詰め込まれた本展覧会は、閉塞感に満ちた現代を生きる私たちに大きな衝撃と感動を与えることでしょ。飽くなき情熱で“前衛の道”を切り拓いていく篠原芸術の魅力をどうぞ存分にお楽しみください。



## EVENT ※詳細は当館HPをご覧ください

展覧会初日イベント

### ボクシング・ペインティング公開制作

モヒカン刈りでパンチ炸裂!ギウちゃんの代名詞《ボクシング・ペインティング》の最新作を公開制作します

9月16日[土] 11:30~12:00頃

会場:美術館屋外(天候等の状況により美術館内で開催)

◎無料(ただし、館内開催時は要入場券。混雑状況により会場に入場できない場合があります)



ギウちゃん先生と一緒につこう!

### オパケ・モーターサイクル

ダンボールを切ったり、くっつけたりしながら、オパケが乗るオートバイ彫刻をグループで制作しよう!

9月17日[日] 9:30~11:30頃

講師:篠原有司男さん

対象:小学3~6年生 定員:15名程度

参加費:100円 会場:2階研修室

◎事前申込が必要。申込締切:9月7日[木]

### みんなでアクション・ペインティング

手や足で塗る絵画に挑戦。蛍光塗料でダイナミックに描こう。“早く、美しく、リズムカルであれ!”

10月9日[月・祝] ①10:00~12:00 ②14:00~16:00

講師:山口百子さん(美術家) 対象:小学生

定員:各回15名程度 参加費:100円 会場:2階研修室

◎事前申込が必要。申込締切:9月26日[火]



【2と3の申込方法】 往復はがきの「往信用裏面」に、イベント名(3は時間帯を明記)、参加者名(ふりがな)、学年、保護者名、住所、電話番号を、「返信用表面」に、住所、氏名を記入してお申し込みください。定員を超えた場合は抽選とし、結果をお知らせします。

【申込先】 〒448-0852 刈谷市住吉町4-5 刈谷市美術館 篠原有司男展WS係

## 11/3の文化の日は刈美で過ごそう

### ①親子無料デー!

中学生以下のお子様1名につき保護者2名が本展に無料で入場できます

### ②だれでも参加できる つくろう!顔ハメ!!

浮世絵美人画や無残絵などをもとに、オモシロ顔ハメづくりにチャレンジ!

12:30~15:30 会場:2階研修室

◎当日随時受付。参加無料、親子参加大歓迎



### 学芸員によるギャラリー・トーク

9月22日[金]、10月7日[土]、10月20日[金]、

11月3日[金・祝] 各回とも、13:00~50分程度

◎申込不要、参加無料 ※ただし当日入場券が必要

市内映画館で「毎日」上映!

### 映画「キューティー&ボクサー」

ともにアーティストである篠原有司男・乃り子夫妻。ニューヨーク在住40年の二人の愛と闘いの日々を記録した珠玉のドキュメンタリー。2014年にはアカデミー賞長編ドキュメンタリー部門にノミネートされた話題作。(2013年公開/製作国アメリカ)

© 2013 EX LION TAMER, INC. All rights reserved.

刈谷市劇にて、展覧会会期中の毎日上映(無休) 15:45~ ※82分  
料金:一般1,000円、小学生~高校生800円 ※徳原展と相互割引(100円引)あり  
(刈谷市御幸町4-208 要三ビル5F tel.0566-23-0624 名鉄三河線「刈谷市」駅下車徒歩1分)  
◎無料バスが便利:美術館15:01発-「刈谷市」駅15:18着  
※刈谷市公共施設連絡バス「小堀江線」(逢妻駅南口行)に同乗車ください

初日舞台あいさつ 篠原有司男・乃り子夫妻

9月16日[土] 15:15頃~ ◎先着順 ※満席の場合、入場をお断りする場合があります



本展入場券(半券も可)、高浜市やきもの里から美術館で提示すると、特別展「2017イタリア・ボローニャ国際絵本原画展」(9/30~10/29)当日券が2割引! ◎1枚につき1名1回限り有効。各種割引の併用不可